

昨年度末と今年度頭に入った新着図書です。



『かわいい切り紙レシピ』
120種の型紙を収録したCD-ROM付き。プリンターで型紙を出力すれば、きれいに切り紙を完成させることができます。



『出身地がわかる! 聞きかた』
森崎晃一著
場合によっては聞きかたがわからない方言。「おきなをあげる」「背中をかじる」など代表例を都道府県別に掲載。



『脳科学の最新情報』
池谷裕二著
脳科学の最新情報!! という難しいものに聞こえますが、この本はあもしろくおすすめです。心が痛むときは、脳が本当に痛みを感じていると知ります。



『操縦マニア!』
なぜ飛ぶ? なぜ走る? 身近な乗り物から、憧れのハイテクマシンまで、メカニズムと操縦方法を徹底図解。見ているだけでワクワクする。乗り物好きの人必見の1冊です。

『日本女性ビジュアル事典』
近藤珠実著

日本の女性を写真とイラストで、外国人にもやさしく解説。世界中で日本の女性が注目されるようになったとき、日本人はビジュアルで自国の女性を理解しているのでしょうか?



『インテリア基本事典』
すはらひろこ監修
インテリアの基本をわかりやすく解説。さらに豊富な写真やイラストを元に、何をどのように選ぶか応用のズバリがわかります。

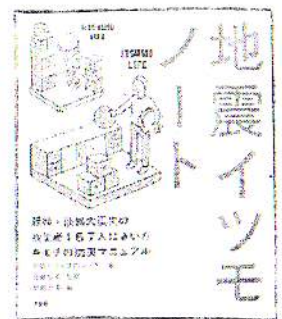
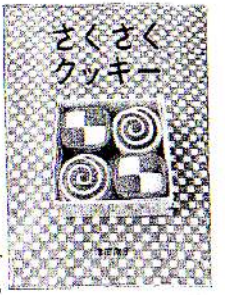


『これぞ、世界一のまい米を作る』
栗野修司著
みんなに楽しい雑業。農法があたりが。中国も教えるこの農法が日本の食糧事情を救う。



『さくさくクッキー』
津田陽子著

クッキーといっても、クッキーにも色々種類があります。型抜きクッキー、アイスボックスクッキー、絞りだしクッキー... 分量も食感も様々です。そんな色々なクッキーを1冊の本にぎゅぎゅと詰めました。



『地震イッモノート』
地震イッモプロジェクト編
地震の瞬間は何もできない。体験者の気持ちをまとめた、新しい地震への備え方と工夫の書。「モジモ」ではなく「イッモ」、地震へのつき合い方を考える本。



『ゲーム理論トレーニング』
逢沢明著
ゲームや勝負には相手がいります。相手に勝つには、かたがたを頭脳プレーが必要。この本を読めば、ゲーム理論が身につきます。

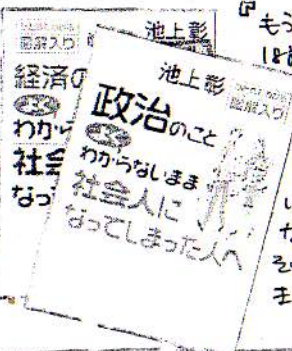


『ウタノタネ』
天野優著
言葉にたらない思いを、誰かに伝えたいませんか? 今すぐ、ここで始められる。短歌の入門書です。



『デュララ!!』
成田良悟著
東京、池袋。そこには人も愛するところが不器用な人間が暮らす。そんな彼らが事件に巻き込まれる...。アニメも絶賛放送中!! 人気シリーズです。

『政治のことよくわからない』
池上彰著
民主主義とは? 内閣とは? 衆議院と参議院の違いとは? など、基礎知識をまとめたわかりやすい政治の本。経済バージョンも図書館に置いてあります。



『もうすぐ社会に出る18歳からのマナーブック』
多湖輝著
社会に出るってどういうこと? 自分さへ上げれば社会は大きくなる。みんな、みんなさへ。それをやればどうなるか、まず想像してみよう。



『いちのちの食べかた』
森達也著
食卓に並ぶ肉はビニから、こころがどう? 解体実習のある農園菜種や大豆の土産品をぜひ読んでほしい1冊です。



『IQ84 Book 3』
村上春樹著
今最も話題の小説の3巻がついに登場!! 4月16日の深夜12時に発売というので、そのニュースをテレビで見た人も多いのでは? 青豆、天吾の運命がいに!?

